



知 建 第 1 7 1 0 号  
平成 1 9 年 5 月 9 日

国土交通省 道路局長 殿

知 覧 町 長 霜 出 勘 平



「中期的な計画に関する意見書」の提出について

標記のことについて、平成 1 9 年 4 月 2 日付け 国道企第 1 1 4 号で  
意見書の提出依頼がありましたので、別添のとおり提出いたします。

# 中期的な計画の意見書

鹿児島県 知覧町

担当課 建設課

担当者 大坪三郎

電話番号

0993-83-2511

## 〔中期的な計画に関する意見書〕

貴職におかれましては、本町道路事業に対しましてかねてからご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

道路は、活力のある個性豊かな地域社会の形成及び均衡ある郷土の発展を図る上で、最も貴重で重要な役割を担う施設でございます。

そのようなことで、これまでも道路整備の促進には道路財源の確保が図られるよう意見書の提出を行い、強く要望してきたところでございますが、昨年12月に「道路特定財源の見直しに関する具体策」が不本意ながら閣議決定されたところでございます。

本町は、南九州の薩摩半島の南端中央部に位置し、お茶や園芸作物、畜産を基幹とする「食糧供給基地」として地域振興に取り組んでいます。

しかしながら公共輸送機関としては陸送のみで、自動車交通以外に交通手段のない地域でございます。昔から道路に対しましては地域住民はじめあらゆる面で依存度が高く、一般国道226号をはじめとする国道の整備、県道及び地域活性化の基盤となる地域高規格道路や生活・生産関連道路の整備はもとより、生産物の流通に安全・安心で迅速に輸送の出来る道路整備が求められており、今日の課題となっているところでございます。

また、本町の「武家屋敷群」や「特攻平和会館」には年間100万人の観光客が訪れていますが、鹿児島市内や指宿市内からのアクセスには整備の要望が強いところでございます。

財政力の弱い、とりわけ自動車交通以外に交通手段のない地方においては、道路整備の推進は重要で計り知れないものがあり、生活・生産・観光等の利便性の向上や安全な社会基盤の整備、現代社会における迅速な流通体系確保等、これからの地域発展に大きく貢献するものであります。

今後とも、揮発油税や自動車税等の道路特定財源を道路整備に最大限に活用して頂き、整備の立ち後れている地方の道路事情を察し頂き、下記の措置を講じて頂きますよう強く要望いたします。

### 記

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策  
既存ストックの徹底的な利活用  
維持修繕・改良再生
2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと  
安全で安心できる暮らしの実現

### 3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

#### ●道路の整備

##### ①地域活性化の基盤道路整備

##### 高規格道路 南薩縦貫道路整備

国道	226号線	(歩道設置等)
県道	主要地方道	谷山知覧線 (鹿児島市～知覧町)
	主要地方道	穎娃川辺線 (穎娃町～知覧町)
	主要地方道	枕崎知覧線 (枕崎市～知覧町)
	一般地方道	知覧喜入線 (知覧町～鹿児島市喜入)

##### ②生活・生産関連道路の整備

県道	一般地方道	霜出南別府線 (知覧町)
町道	幹線	門之浦西塩屋線
		浮辺中木原線

#### ●道路の管理

路線延長に対し、管理費の交付税措置を実施し、地域が管理する制度の実現化を。

※本町の場合、現在も地域の道路は地域で管理をということから、行政区域内にある、国道226号(知覧町区域)並びに県道についての除草、草払い、路傍植栽等、年間管理を管理団体 クリーン公社を設立し実施している。